



町田市議会議員

田中のりこ

http://tanaka.seikatsusha.net

町田市議会 あれこれ レポート

町田市議会議員

わたべ真実

http://watabe.seikatsusha.net



▲教師が市長候補役 一人を選んで投票

校のニーズや授業時間に合わせて実施。選挙の歴史や意義、投票方法や選挙違反などをとりあげている。受講後の生徒の

一般質問

1. 東京都で実施回数一番！ 選挙管理委員会による出前講座 Q 取り組み状況は

A 今年度小学校11校、中学校6校、高校10校、大学1校計28校で約6500人の生徒と学生に出前講座を実施した。投票機材の貸し出し、選挙講座、模擬投票のプログラムを用意して学校のニーズや授業時間に合わせて実施。

2. 安全対策は充分？運動会の組体操 Q 現状は
A 昨年度は、41校の小学校、2校の中学校が組体操に取り組み、骨折事故は小学校8件、中学校1件。

賢明な判断だと思ふ。何か起き

一般質問

1. どう進んでいるか緑の確保 Q 町田市の緑を守る取り組みで公園・緑地等について、緑は増えているが、農地も緑の一部。農業の継続に向けた取り組みは

A 農業振興計画アクションプランに掲げた4つの柱に沿って行っている。①担い手の育成支援としては、農業研修や経営基盤に対する支援など。②農地保全としては農地利用集積円滑化事業など③地産地消の推進として、学校給食の食材提供や「まちベジマップ」の配布、地場農産物をメニューに取り入れた飲食店を紹介している。④市民と農のふれあい推進としては、市民農園や農業祭の開催など



▲野津田公園ピクニック広場

「芹が谷公園芸術の杜」などにおいて、公園区域の拡張と同時に賑わいの創出や景観を生かした公園

Q 公園・緑地を確保する取り組みは
A 町田市緑の基本計画2020に基づき、公有地緑化の推進や緑の保全と活用などを施策に掲げ、具体的な事業を推進している。現在実施している公園の主な取り組みは『町田市葉師池公園四季彩の森』『野津田公園スポーツの森』

整備を推進している。緑地の主な取り組みは三輪緑地、香山園（かごやまえん）などの都市緑地や、七国・相原特別緑地保全地区など。まとまった緑のある区域を取得し、将来に向けた緑の保全、活用に努めている。また、緑の保全を目的としてまとまった緑を有している民有地を市が借り受ける『町田市ふるさと森』の制度を市内7カ所を実施している。

2. 請願の成果は？日本語が不自由な外国人の支援 Q 2014年の議会に外国人支援部門設立を求める請願が採択。その後の対応と日本語を母国語としていない子どもの教育支援を問う。

議員に 継続審議に
②安保関連法案の廃止を求める意見書提出に関する請願 田中が紹介議員に 否決 わたべが賛成討論を行いました。

Q いくつかの自治体で全面廃止としているが町田市の方針は

A 文科省や東京都教育委員会の方針を考慮しつつ、学校が安全に最大限配慮しながら、演技内容や方法を計画し、実施していく。



てからでは遅い。「感動させなくて」という固執を捨て、目の前の子ども達を大切に。組体操の指導に関する1年間の研究成果・知識共有に期待したい。組体操以外の新たな種目の取り組みなど、新しい方向性の模索も、面白いものが見つかるといい。

本会議で採択

施設借上補助金の大幅削減「慎重な見極めを」

福祉施設への家賃補助の47%削減について、「削減の影響を慎重に見極められた」との付帯決議を全会派一致で採択。大勢の関係者の声に議会が動きました。事業所存続が危ぶまれるため、今後を注視、働きかけていきます。

